資料8

# 参考資料

南　正昭　岩手大

2005年2006年　日本都市計画学論文集等で発表済み

5. 現地調査について

# 12;熊野神社付近高台

平均勾配　57%
57cm/m

最大勾配　73%
73cm/m

幅員;1.7m
踏み幅;30cm
蹴上げ高;20cm

明治三陸
大津波
;14.5m

昭和三陸
大津波
;10.0m

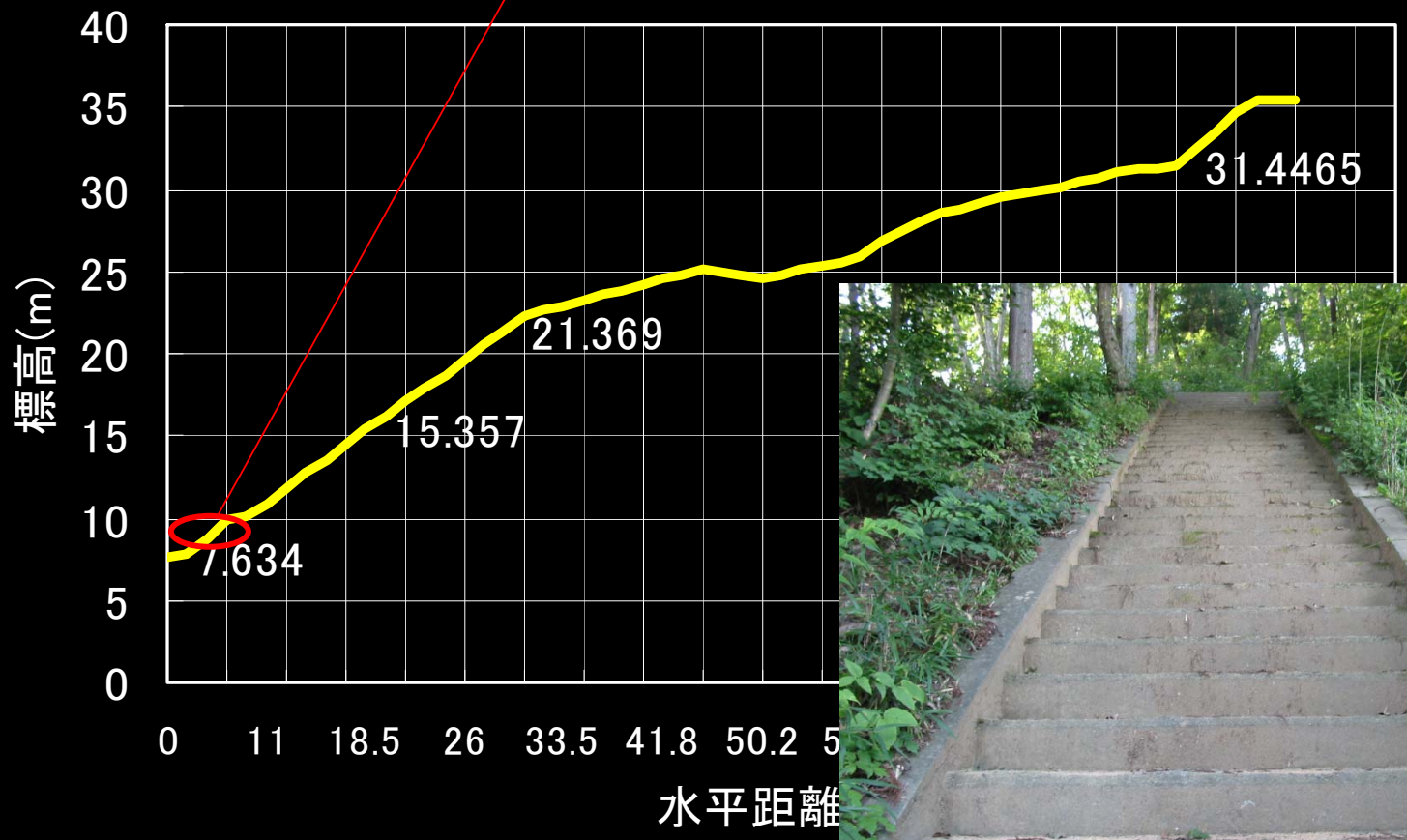
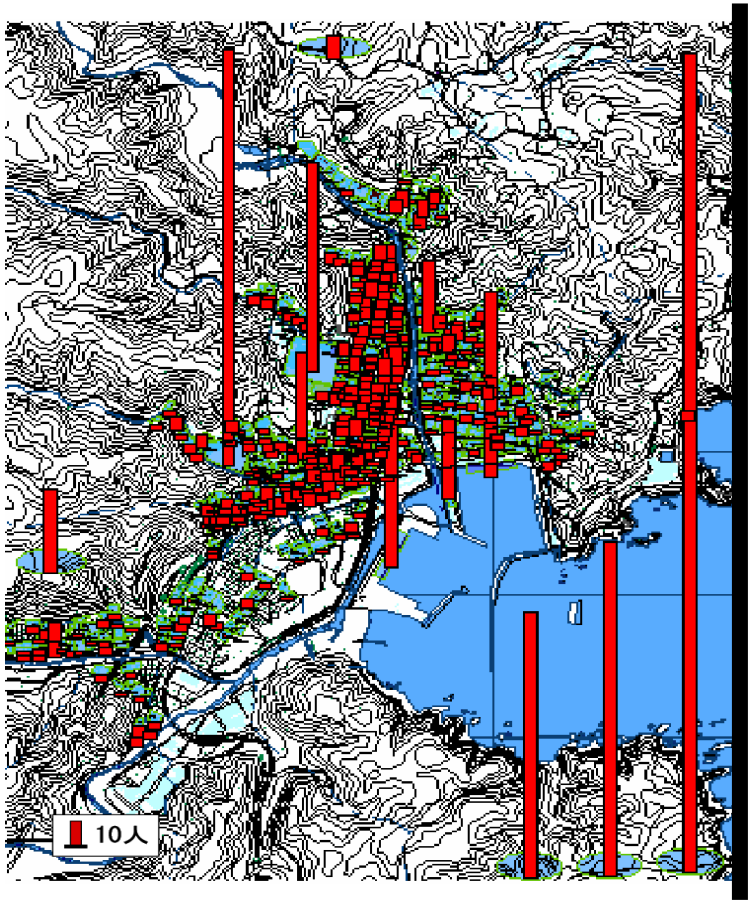
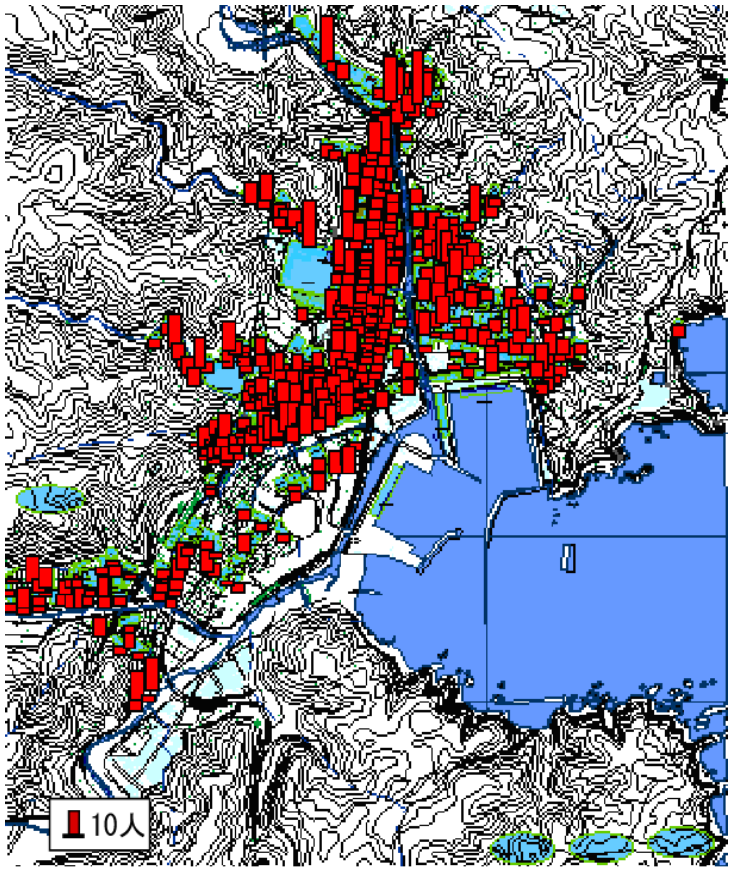


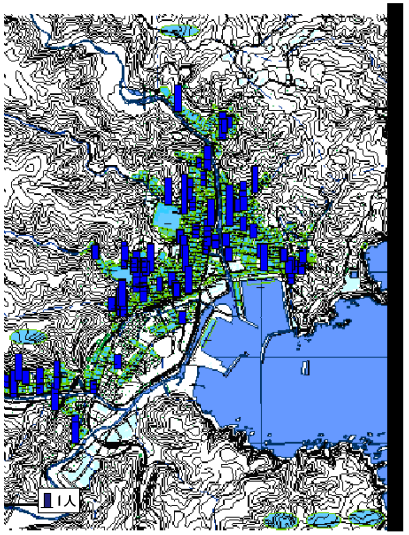
図5－2. 熊野神社付近高台

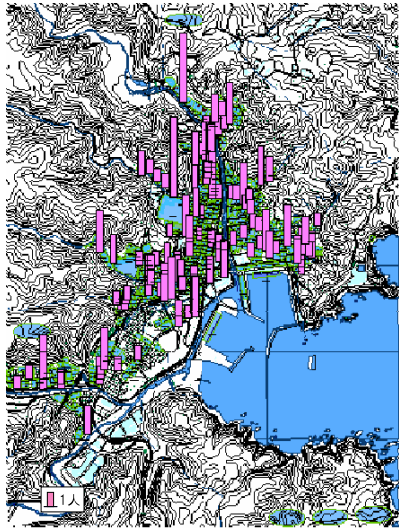
# 調査結果を基にGISを用いて作成した田老地区市街地の住民分布図

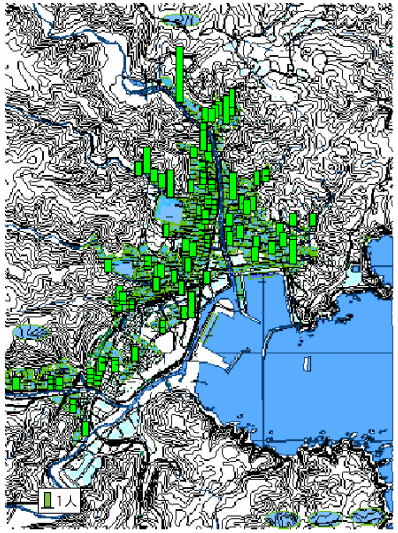


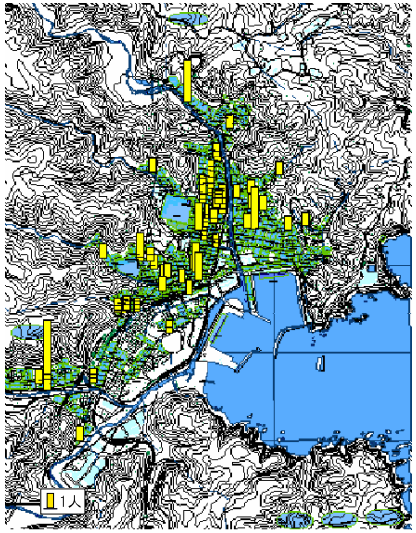



# 夜の住民分布

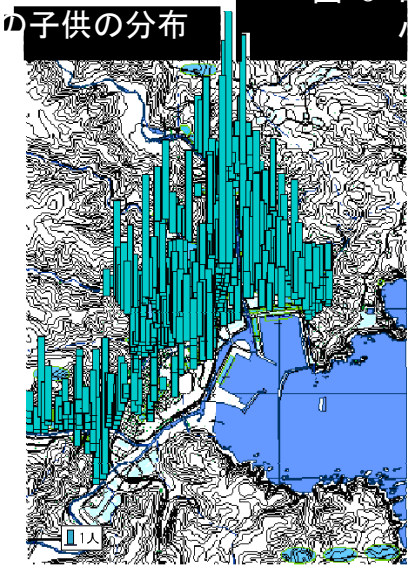


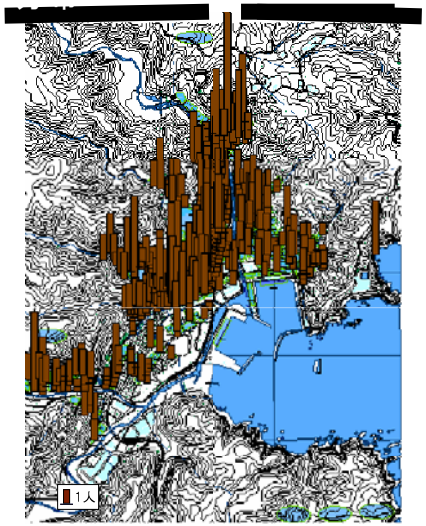



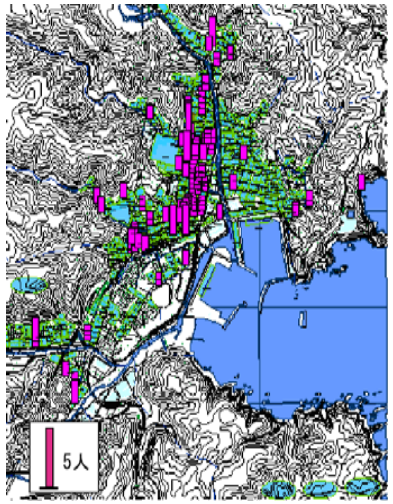




の子供の分布



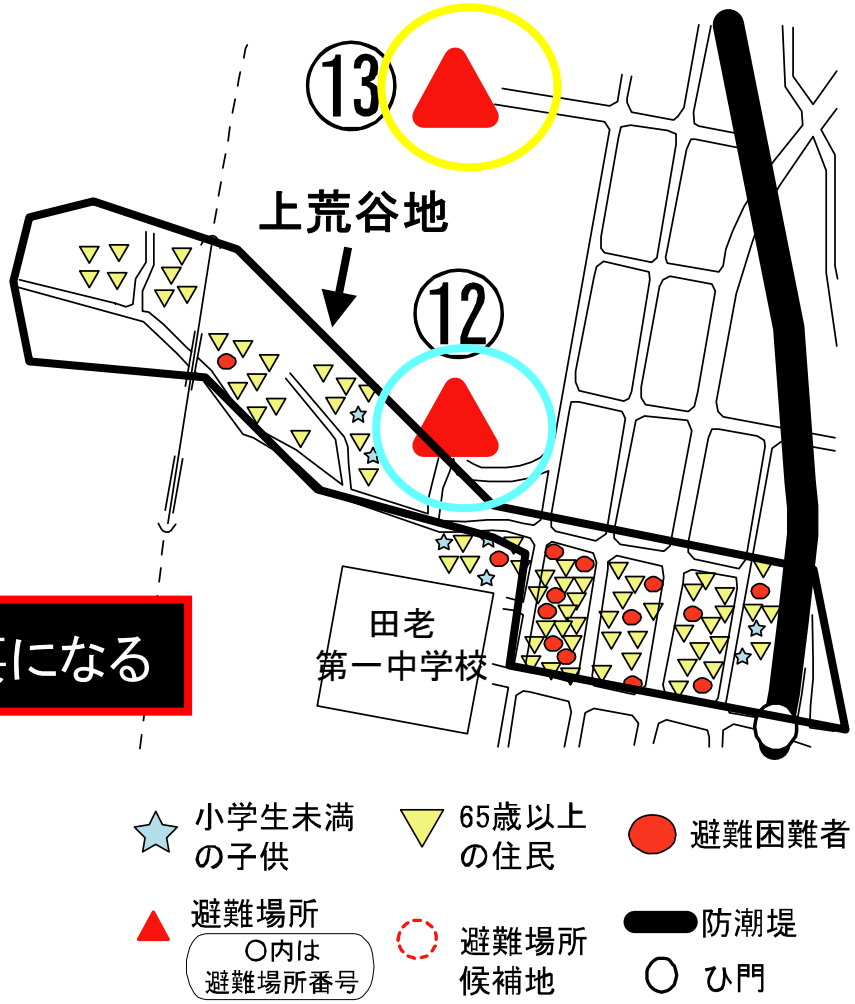



夜 津波が襲来したとき

## ○上荒谷地区からの避難

地区内人口が多い
避難困難者が最も多
高齢者が多い

救援が必要になる




近隣の第一避難場所

⑫熊野神社付近高台
⑬五天王付近高台

⑫熊野神社付近高台

既存の研究より
・最大勾配41%と最大勾配71%の2つの階段避難路がある
・多くの住民を受け入れられる容量がない

⑬五天王付近高台

既存の研究より
・避難路が車道
・勾配が緩やか

## 避難困難者・高齢者が
## 集中する居場所から・・・

### ⑫熊野神社付近高台　240

・急勾配の階段避難路の存在

⇨
- ・高齢者に身体的負荷
- ・避難困難者の輸送に時間がかかる

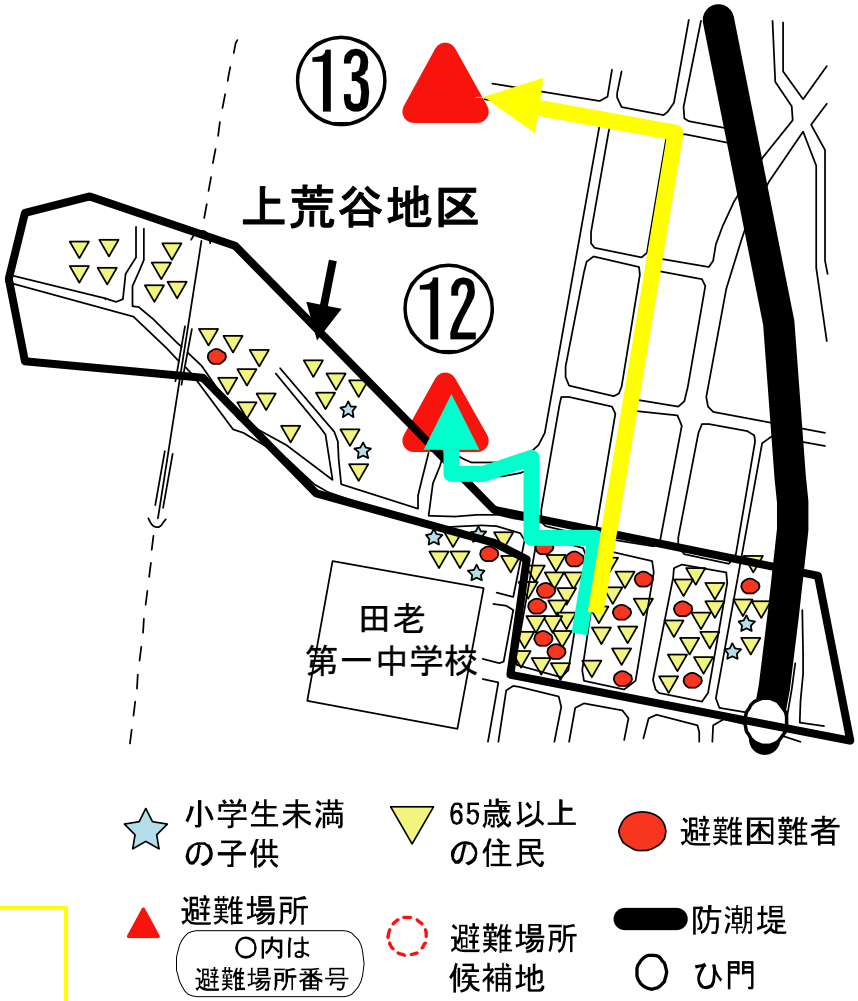
・多くの住民を受け入れられる容量がない

⇨ 避難路・避難場所の混雑により
避難場所までたどり着けなくなる恐れ

### ⑬五天王付近高台　500

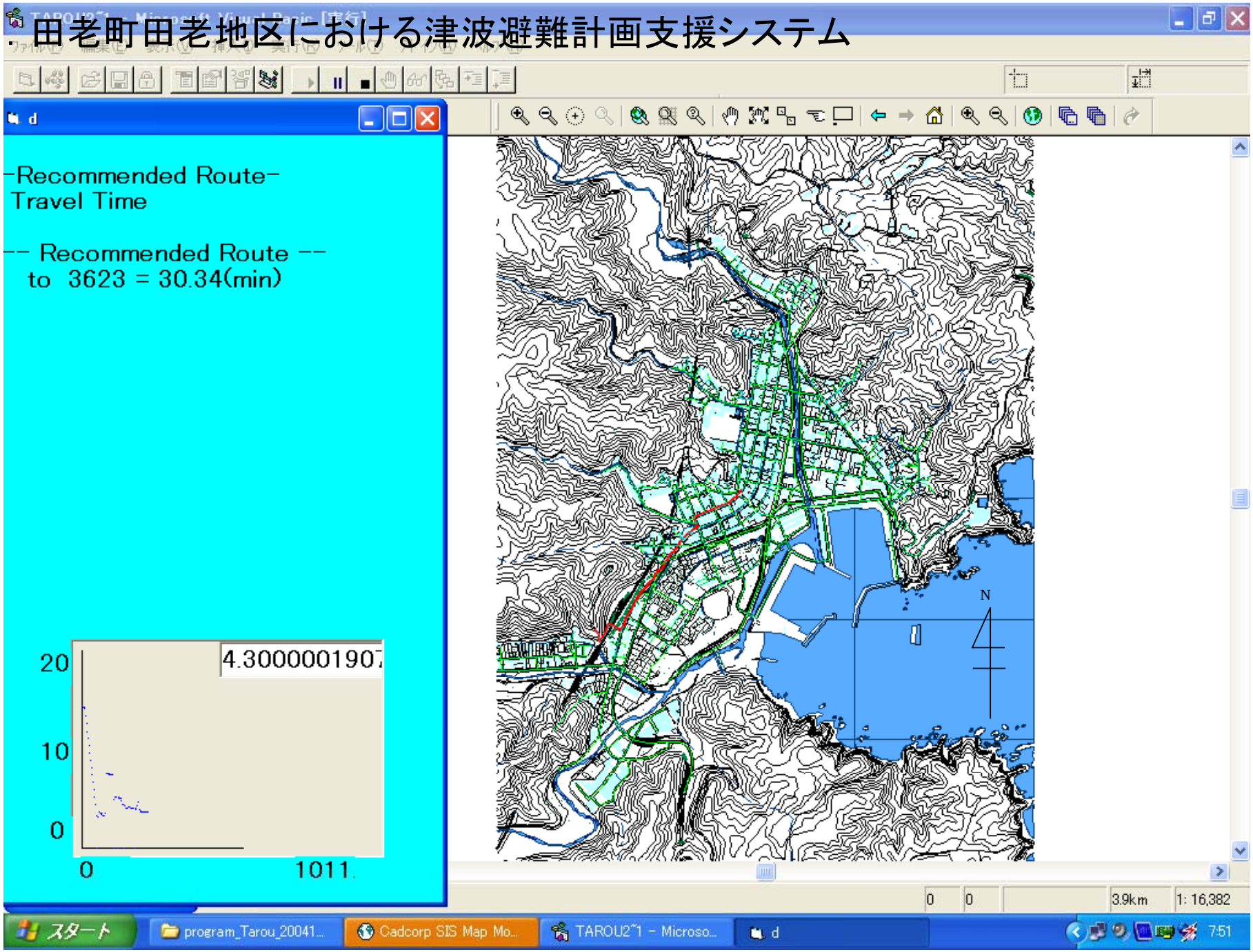
・勾配が緩やかで階段がない

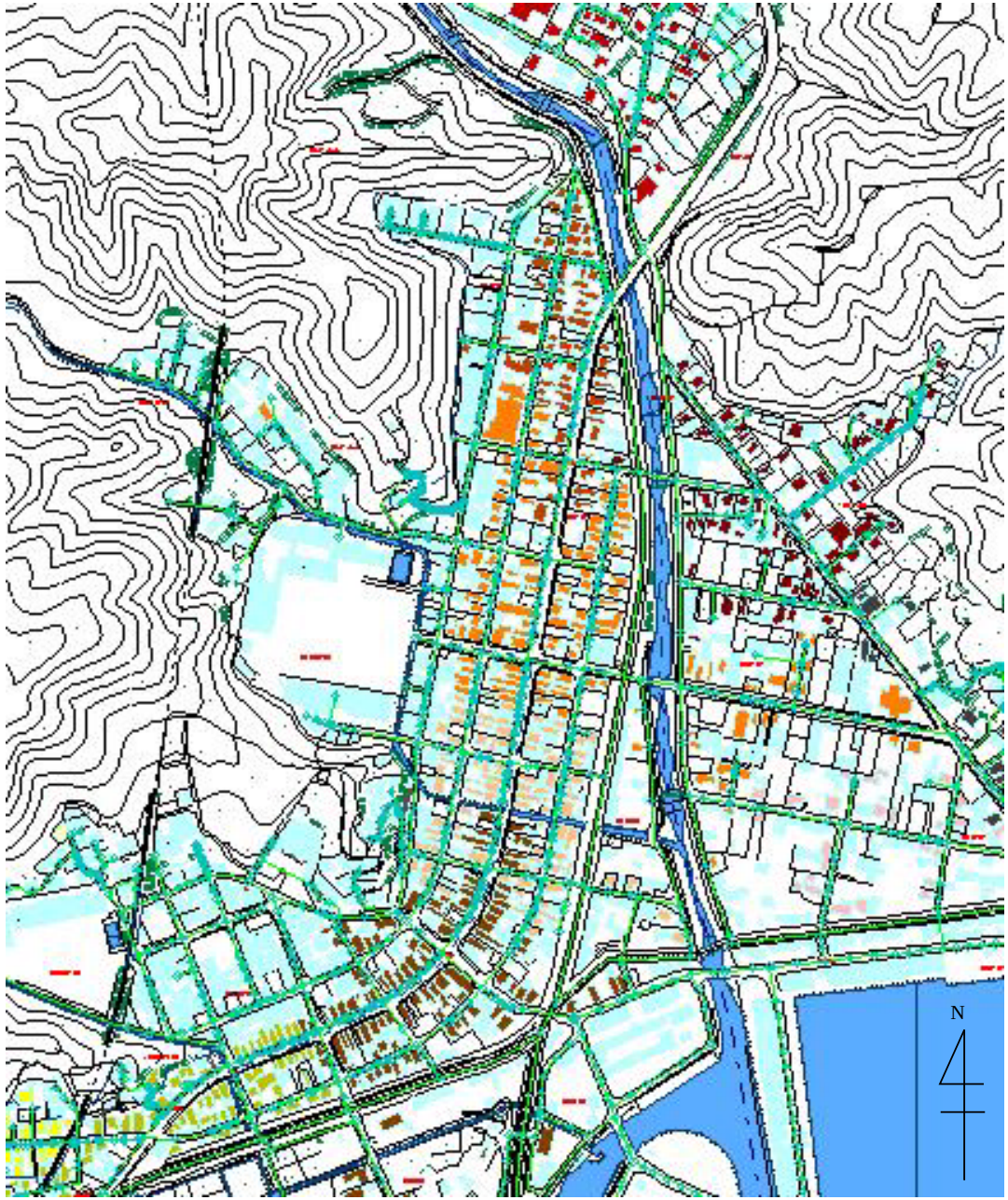
⇨
- ・身体的負荷が軽い
- ・車椅子などを使う住民にとって有効である




**上荒谷地区の避難困難者や高齢者は、⑬五天王付近高台を補助的な避難場所として利用することの事前検討が必要と言える**

# . 田老町田老地区における津波避難計画支援システム




N